



取手市歩こう会会報10月号

《例会案内》

10月14日(日)

雨天決行

スポーツフェスティバル

(取手市スポーツ協会主催)

担当/田中・竹内

第21回スポーツフェスティバル(取手市スポーツ協会)が開催されます。競技種目は、体力測定・20mシャトルラン・ドッチボール大会・体験型のグランドゴルフ・パターゴルフ・ゲートボール・野外ボウリング他。当会の担当は、初回大会から、歩幅測定を行っています。意外と知らない自身の歩幅を測定します。会員の皆様にご参加して頂くよう当会の例会として行います。会場につきましたなら「当会が担当します歩幅測定コーナー(駐車場の隣)に」当会の役員がいますので例会時に押印しています、「押印カード」を実施しますのでお忘れなく。また、他の競技も体験して秋の一日を楽しんで下さい。この他に、空手・弓道・柔道・剣道・少林寺・太極拳などの演舞が行われます。

- 1, 集合 利根川緑地運動公園 取手駅東口 徒歩 約10分 (市民会館より河川敷へ)
- 2, 時間 9時20分
- 3, 開会式 9時30分～10時00分
- 4, 開始 10時00分～ ①歩幅測定終了後 ②ほかの競技を体験してみてください。
- 6, その他 終了は各自のご判断でお願いします。飲食ブースも出店します。

《例会案内》

10月19日(土)

雨天決行

国営ひたち海浜公園(コキア)ウオーク

担当/五十嵐・重信

ひたち海浜公園は、春の「ネモヒイラ」と秋の「コキア」は世界中から観光の方が、多く来られ世界の注目の観光地です。当会もこれまで何度か訪ねています。コスモスも見れそうです。広大な国営ひたち海浜公園、毎回、はぐれて迷子になる方がおられます。どうか単独行動でなくお友達など複数の方と行動をお願いいたします。



↑ コキア

- 1, 受付 取手駅西口 ベドストリアンデッキ 7時10分。
- 2, 交通機関 取手駅 7時42分発(水戸駅行)～水戸駅着9時01分(乗り換え)～水戸発9時09分～勝田駅9時15分着(乗り換え)・ひたち海浜鉄道9時32分発～阿字ヶ浦駅10時00分着下車 ※ JRきっぷ ときわ路パス2,180円購入の事
- 3, コース 阿字ヶ浦駅～海浜公園南口ゲート～海浜公園内～見晴らしの丘～南口ゲート～阿字ヶ浦駅
- 4, 距離 8,3 k (認定9km) 5, 解散 12時20分ごろ 6, 参加費 会員無料・一般300円 7, その他 入園料560円(シルバー団体)・保険証持参・昼食用意

「例会報告」7月20日(土) 田んぼアートと沈下橋ウオーク 晴れ 44名(会員35名・会員外9名)

この日もとても暑かった、朝早くから例会を実施の問い合わせTELが数件あり。熱中症警戒アラートが発令しているとの理由からと思うが、会として取り決めておりません。今年度は各自の判断としております。

沈下橋を過ぎ終盤の休憩時に3～4名の方が歩けないと。…守谷のタクシー会社へ電話するも場所が分からないとの一点張り、確保できず。道路を走っている方の好意で(女性ドライバー)4名の方を守谷駅まで乗せていただいた。止まっていたいただいた善人であります方に感謝申し上げます。

《大会案内》

10月5日(土)

雨天決行

第3回全国赤水ウオーク東京大会2024年



国指定重要文化財の日本地図「赤水図」を江戸時代に作成した、長久保赤水ゆかりの地を巡るウオーキング大会です。

赤水は、茨城県高萩市に生まれた地理学者で、伊能忠敬より40年以上前に日本で初の経緯線を入れた赤水図を作成した。

水戸藩主の侍講(先生)も務め、2020年に赤水図などの資料が270点が国指定重要文化財となった。

長久保赤水→

主催:長久保赤水顕彰会、共催: 内閣官房 領土・主権対策企画調整室、主幹:IWA

- 1, 開催日 : 10月5日(土)
- 2, 集合 : 日比谷公園「かもめ広場」受付開始 9時30分～ 地下鉄「霞が関」駅下車 C-1出口
- 3, 出発式 : 10時00分～
- 4, コース : 日比谷公園～内閣官房領土・主権展示室～桜田門～皇居(東御苑)～北の丸公園～飯田橋～小石川後樂園(解散地) 約7k
- 5, その他 : 昼食をご用意ください。参加費300円。些少の記念品あり。

当会から大会スタッフとして協力いたします。会員の皆様方、お配りしております「募集チラシをご覧ください。取手市歩こう会で参加者を募ります。申込は一括で申し込みをいたします。宜しくお願い致します。交通機関は、各自でお願いします。お勧めは。取手駅7時59分発(上野行)～北千住駅8時26分・千代田線乗換8時30分～霞が関駅 8時59分着 下車。かもめ広場へ約1～2分。

◇ メモ ◇ フランスのパリでオリンピック・パラリンピックの祭典が開催されました。

7月26日から第33回オリンピックが開催され、32競技329種目が実施され、日本は金メダル20個・銀メダル12個・銅メダル13個計45個のメダルを獲得しました。金メダル数とメダル総数は過去最多で、日本人選手は大活躍でした。陸上の女子でやり投げの北口選手を始め女性が活躍された印象でした。本当に強くなった日本女性であり今後も大活躍する場面が多く見れそうです。

また、五輪に続いて「夏季パラリンピック・パリ」大会が開催されました。金メダル14個・銀メダル10個・銅メダル17個を獲得し、オリンピック同様大活躍でした。特に団体競技のラグビーの金メダルは感動した。、前回大会の東京大会は、コロナの影響で1年延期し大会は無観客での開催でした。参加者の方々は、大勢の声援を受けて、見えない力をもらいメダルを取ったと・・・やはり観戦の方がいないスポーツはつまらない。次回大会は、ロスアンゼルスである。年齢的に無理かもしれませんが、日本人の応援に行きたいと思う。

11月以降の案内

- 11月2日(土) 笠間稲荷神社と菊祭りウオーク(茨城県笠間市)
- 11月16日(土) 日本橋と銀座通り史跡巡りウオーク(東京都中央区)
- 12月7日(土) 牛久のかっぱの小道ウオーク(茨城県牛久市)
- 1月4日(土) 谷中七福神と湯島天神(初参り)ウオーク(東京都台東区)
- 1月14日(月祝) 第53回取手市新春健康マラソン・ウオーク(取手市)



編集後記: □ 異常気象・体温を超える気温・線状降水帯・日本の夏は大きく変わってしまいました。9月にはいつでも5度を超える猛暑日。四季がなくなってしまうのでしょうか。熱中症で9万人の方が救急搬送されたそうです。10年前の倍に達し、いまま増え続けているそうです。□ 9月16日は敬老の日でした。50年前までは、70歳を超えると市役所よりお祝いの記念品が頂いていましたが、今は100歳にならないと無い。65歳以上は3,625万人で29,3%。70歳以上は23,4%。80歳以上は10,4%となり年々高まっている。65歳以上で就労者は914万人が働いている。どうりで若いひとが居ないわけだ。そして老人だけが、元気で活動している。こんな情景は想像してこなかったことである。・・・